人々の映画館離れ

227x208x 草地恒史郎

# Introduction

昨今、月額料金を払うことで映画、ドラマが好きなだけ見られる動画配信サービスが非常に普及している。この影響で、家で気軽に見られるだけでなく、スマホ、タブレットなどの電子機器さえあれば、時や場所を選ばず見たいものを見られる時代となった。しかしこれによって、人々が映画館へ足を運ぶことが少なくなってしまった。確かに映画館は一つの作品を見るのに千円前後の料金がかかるし、基本的に２時間ずっと椅子から離れずにいる必要がある。

以降では、人々の映画館離れの原因について、映像業界の現状に関するデータを用いて考察していこうと思う。

# Method

映画館　動員数　推移

動画配信サービス　利用数

倍速視聴　データ

# Result

・映画館の動員数

・動画配信サービス

・映像の倍速視聴

# Discussion

映画館の動員数減少　＋　動画配信サービスの普及

コロナウイルスによりさらにこの傾向が顕著に

倍速視聴経験あり、どの世代も1/4以上

特に二十代の倍速視聴経験ありは、約半数。

これは、大まかなストーリーを理解すれば良いという考えから。流行りを知りたいため、限られた時間でより多くの作品を見たい。

５０、６０代も意外にも倍速視聴する人がいる。

→「見放題」できる映像作品の数が非常に増えている

**映像が「鑑賞」するものから「消費」するものへ**

# Conclusion

# Reference